



晶文社  
10月の新刊案内

【映画】【海外事情】  
ご担当者様

FAX03-3518-4944

配本申込み〆切9月28日

# 映画と歩む、 新世紀の中国

多田麻美

四六判上製

304 ページ

予価：本体 2000 円＋税

ISBN978-4-7949-6937-8 C0030

20世紀末期から21世紀に制作された中国映画を通して、  
激動の現代史からいまの中国が抱える社会問題や  
人々の日常、これからの中国映画の可能性について考える。

表現の自由が制限されるなかで、  
中国の映画人たちがどのように映画を作っているのか。  
公開当時の世相や観客の反応はどうだったのか。

現地に15年暮らし、リアルタイムで映画を追いかけてきた  
著者だからこそ書ける中国の実情がそこにある。



映画の映しだす  
歴史や社会

映画で使われた  
ロケ地

制作にまつわる  
エピソード

台湾や香港映画界  
との関係

メジャーからインディーズまで**120**本の映画を紹介！

著者：多田麻美（ただ・あさみ）

1973 年生まれ。京都大学卒。京都大学大学院中国語学中国文学科博士前期課程修了。博士後期課程のときに、国費留学生として来中、北京外国語大学に留学。留学中に胡同の魅力にとりつかれ、北京の日本語雑誌「スーパーシティ北京」に就職。北京の芸術界、産業界などで活躍する中国の人々を多数取材。朝日新聞の「海外通信」欄、日経 BP 社の「日経アーキテクチャー」、NHK ラジオ中国語講座テキストなどに、記事やコラムを執筆。夫はカメラマンの張全。

開発により消えつつある胡同を15年間追った著者の前著『老北京の胡同』（晶文社刊）は全国紙・雑誌などに書評が取り上げられました！



【目次】

## 1部 歴史をたどる

- 1、戦乱期の中で
- 2、文革の残した傷跡
- 3、改革開放の「その後」
- 4、対置される地方と都市

## 2部 現代中国の諸相

- 1、社会の暗部をえぐる
  - 2、現代人の孤独
  - 3、農村の現実を描く
  - 4、多様化する家族のかたち
  - 5、日常の細やかな描写
  - 6、つながる世界と人、または表現の地平線
- 索引（監督リストほか）

晶文社 注文書	取次・貴店印	新刊委託	映画と歩む、新世紀の中国		申込部数
			多田麻美 著		
			【映画・海外事情】 四六判上製・304ページ 予価：本体2000円＋税 ISBN978-4-7949-6937-8 C0030 10月21日配本予定	POP希望 ( )	冊
	ご担当 様	既刊	老北京の胡同	〔著者前著〕 ISBN978-4-7949-6867-8 C0095 定価：本体2000円＋税	冊

晶文社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11 TEL 03-3518-4940 <http://www.shobunsha.co.jp>

※常時入帖しますので、長期間の陳列をお願い致します。【晶文社営業部：川上・片桐・福士・佐々木・松崎・長田】